



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2026年4月28日

企業・団体名 株式会社セイシン

代表者名 松田 昌貴

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 商社として、顧客の省エネルギー化、省資源化に役立つ商材を提供します。</p> <p>【実施状況】 富山市の高齢者住宅玄関アプローチ融雪装置整備事業と連携し、補助金を活用した融雪ゴムヒーターの拡販を推進し、省エネルギー化商材の提供ができています。 (https://www.city.toyama.lg.jp/health/kourei/1010508/1004599.html) また、自己制御型ヒーターの拡販により、ムダな電力消費の抑制に寄与できています。</p>
2	<p>【目標】 自由と自律の精神に基づいた、働き甲斐のある職場をつくります。</p> <p>【実施状況】 社外の団体による研修等に積極的に参画し、従業員一同、人格の陶冶に励みました。 県外支店を含む全社会議にて自社の経営指針を確認し、意見交換するなど、風通しの良い社風の醸成に努めました。 また、首都圏の大学に通学する従業員を、同僚の理解を得て体制を整えることで支援しました。(今春卒業)</p>
3	<p>【目標】 従業員の健康に配慮し、健康経営を目指します。</p> <p>【実施状況】 健康企業宣言富山推進協議会の『健康企業宣言』にエントリーし、掲示物等で健康づくりへの啓発を行っています。 健康診断は、若年社員も含めた全従業員に胃カメラ検査を義務付けており、その受診率は100%でした。</p>

※掲載日から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。